

令和3年度 第3回石狩市厚田区地域協議会 会議録

【日 時】 令和3年7月1日（木） 18：30～19：30

【場 所】 望来コミュニティセンターみなくる多目的ホール

【出席者】 12人（15人中）

役 職	氏 名	出欠	役 職	氏 名	出欠	役 職	氏 名	出欠
会長	築田 敏彦	○	委員	加藤 亞弓	○	委員	角野 亮太	○
副会長	渡邊 教円	○	委員	鎌田 憲一	○	委員	平賀 敏和	
委員	相原 雄太		委員	小山 玲子	○	委員	丸山 真嗣典	○
委員	東 幸子	○	委員	今 光江	○	委員	森田 瞳	○
委員	大内 さつき	○	委員	笹谷 清一	○	委員	八木沼 英晃	

※会長・副会長を除き、あいうえお順

企 画 経 済 部 ～中西次長・芳賀主査

厚 田 支 所 ～東支所長

地域おこし協力隊 ～奥本隊員

事務局（地域振興課） ～高田課長・佐藤主査・寺尾主査

【傍聴者】 3名

- 【次 第】
1. 開会
 2. 会長挨拶
 3. 情報交換（リラックスタイム）
 4. 協議事項
 - ・石狩市過疎地域持続的発展市町村計画について（諮問）
 5. 報告事項
 - ・厚田区地域おこし協力隊の着任について
 - ・厚田区地域おこし協力隊活用検討委員会の検討状況について
 - ・第9期厚田区地域協議会委員の公募等について
 - ・「北の海」厚田アクアレーン第5回水彩画展の開催について
 - ・市からの情報提供
 - ・その他
 6. その他
 7. 閉会

1. 開会

【（厚）地域振興課 高田課長】

開会の前に、本日、相原委員、平賀委員、八木沼委員が欠席という連絡を受けているので報告する。
それでは、只今から第3回厚田区地域協議会を開催する。初めに築田会長から挨拶を申し上げる。

2. 会長挨拶

【築田会長】

皆さんこんばんは。コロナのワクチン接種が始まり、これからどんどん接種が進んでいくと思うが、まだまだ油断できない。ニュースを見ると1回目の接種を終えてから、2回目のワクチンを待つまでに亡くなられたという方もいるようなので、皆さんも十分注意していただきたい。それでは早速始めたい。

3. 情報交換会（リラックスタイム）

【築田会長】

次第では報告事項となっているが、今日着任したばかりの、新しく地域おこし協力隊になられた奥本さんが、本日出席しているので、先に自己紹介を頂戴したい。奥本隊員、よろしくお願いします。

【奥本隊員】

本日より着任いたしました奥本と申します。神奈川県川崎市から参りました。出身は札幌市です。東北の大学を卒業し、その後本州で就職したが、当時北海道に支店がない会社で北海道に帰ることがなかった。その後会社が合併し、上司が外国人になり仕方なく英語を話さざるを得ない状況になったが、その事が今自分が持っている武器になっていると思っている。最終的には今年の3月に会社を早期退職して北海道に戻ることを決意した。厚田区は自然が豊富で札幌より暮らしやすいのではと思っている。地域おこしのプロではないが、自分の経験を活かし、厚田のために色々なことが出来ればと思っているので、自分をいろんな活動に呼んでいただいて、利用していただければ。ぜひお声がけをお願いしたい。よろしくお願いします。

【築田会長】

それではリラックスタイムに入る。

- ・夏野菜の状況について～イチゴが豊作。イチゴは雨にあたると腐れ早くなるので、イチゴにとっては良い状況。道の駅での販売も好調。（東委員）
- ・アクアレールの審査会について～去年コロナ禍で延期になり、今年も会場が急遽道の駅に変更したりと色々あったが、個人的には集まった絵を見て素晴らしい水彩画展になると思う。（笹谷委員）
- ・厚田学園について～コロナ禍の影響で5月に予定していた5年生から7年生の宿泊、8年生の宿泊、9年生の修学旅行は7月に実施予定。修学旅行は宮城県に行く。部活動関係では、中体連でバレー部は一人（他の学校と合同）だが、卓球部も含めて全て管内大会出場となり、成果の上がった中体連だった。また文化部から発展してリコーダー部が出来た。中分連に参加して非常に好評だった。（丸山委員）
- ・CS挨拶運動について～今年も2回行った。毎月第3月曜日に行っている所以、時間があれば厚田支所前で出迎えていただき子どもたちに声掛けをお願いしたい。学習支援部で厚学サポート隊を募集したところ、区民から参加いただけることになった。（丸山委員）

4. 協議事項

石狩市過疎地域持続的発展市町村計画について（諮問）

【企画経済部 中西次長】

資料：石狩市過疎地域持続的発展市町村計画（案）、参考資料

石狩市過疎地域持続的発展市町村計画の策定についてご審議をいただくようお願いする。

～諮問書を築田会長に手渡し

引き続き資料を説明させていただく。

【企画課 芳賀主査】

私の方から説明させていただく。これまで過疎対策は平成12年に施行された、過疎地域自立促進対策特別措置法に基づき市町村計画を策定し、様々な取り組みを進めてきた。同法は時限立法であり、令和3年3月31日に失効し、本年4月に新たな過疎地域の持続的発展支援に関する特別措置法が成立したことを受け、同法に基づく市町村計画を策定するもの。法律については10年間の時限立法で策定する計画については前半5年間の計画となる。この計画を策定することで、法に基づいて講じられる特別措置を活用することができることから、こうした措置を活用しながら持続可能な地域社会の形成及び地域活力のさらなる向上を図ろうとするもの。

それでは具体的な計画についてご説明させていただく。

～以下資料に沿って説明。

計画策定に関するスケジュールについては、昨日、浜益区の地域協議会へ諮問、本日、厚田区の地域協議会に諮問し、次回の地域協議会で答申をいただくことと合わせて、パブリックコメントを7月1日から7月31日までの1ヶ月間実施し、必要な修正を加えた後、北海道との協議を経て9月の第3回石狩市議会定例会への上程を予定している。

また、産業振興促進事項として、過疎税制の適用にあたり計画への記載と合わせて課税免除に係る新たな条例制定が必要となり、当条例案についても、過疎計画と合わせて7月中にパブリックコメントを実施し、9月の第3回石狩市議会定例会への上程を予定している。

私からは以上です。

【築田会長】

資料は事前に皆さんにお配りしていたが、今の説明を受けて何か質問はないか。

【鎌田委員】

厚田と浜益について色々と計画をいただき実行していただけるということで、まずはお礼を申し上げる。37ページ医療の確保について、厚田区には現在歯科医院がない。地域の高齢者はバスに乗って花川まで通わなければならない。地域の声として高齢者を中心に再開してほしいという話を聞くが、この計画にはその部分が記載されていないが、どのように考えるか。

【企画経済部 中西次長】

現状としては、歯科も含めて医療体制の拡大は非常に難しいと考えるが、最低限守っていきたいという書き込みになっている。ただ当然皆さんの要望として、歯科も含めてこういうのもあった方が良く、こうした方が良く等色々な考えがあると思う。次回、答申という形の中で、どのように盛り込むのか、強い要望として入れ込むのかということも含め

てご検討いただければと思う。

【 鎌田委員 】

過去に厚田に歯科医院があった時、結構地域の人は利用していた。どうして閉院したのか我々にはわからないが、町内会長会議でも歯科医院が無くて困っているということで、自治連合会として過去に2回ほど歯科医院の再開を要望した経緯もあるが、市からは受診機会確保の実現に向けた可能性を探っていきますという、2回とも同じ回答であった。この際どのような内容でも良いので是非取り上げていただければと思う。

【 築田会長 】

よろしいか。他にないか。

【 丸山委員 】

40 ページ、遠距離通学への対策に努めますと記載しているが、厚田学園を卒業した子どもたちが高校に通う場面を想定しているのか、それとも別の意味があるのかお聞きしたい。

【 企画経済部 中西次長 】

書き方としては非常に大枠になっているが、義務教育の小中学生と併せて、高校生で路線バスを使用して通っている学生も含めた形で記載している。

【 丸山委員 】

もう1点要望になるがよろしいか。今ちょうど、厚田学園の子どもが2名関わっているが、借家の都合で、花川校区に引っ越した。転校かと思ったが、子どもたちは花川校区に行きたくないということで、8年生と6年生の子どもだが、親の働いている会社が聚富にあるので、毎日親と一緒に来て聚富からスクールバスに乗り厚田学園に通い、帰りは聚富までスクールバスで来て親と一緒に帰るということになった。この2人は学区外通学を認めてもらっているが、6年生の子どもはこれから4年間続く。子どもたちの数を増やしたいと頑張っているが、花川地区から厚田学園に来たいという子どもがいた場合バスを出してもらえるかを教育委員会に相談したところ、生振小学校が特認校なので2つはできないという答えだった。何とか他の方法で子どもたちを増やすしかないと考えているが、何故このようなことを言うかという、3月に厚田コミュニティスクールの広報誌を出したところ、バスは出てるのか、不登校で困っているが厚田学園なら通わせることができるのではという保護者からの問い合わせが何件もあり、現状では断るしかなかった。何とか子どもたちのために、花川地区からのバスも考えに入れて検討していただければと思う。以上です。

【 築田会長 】

丸山委員から意見が出たが、ぜひ検討ということでよろしいか。他にないか。なければ私からも何点かまとめてお聞きしたい。

資料の中で基礎的な数字が厚田区と浜益区合算になっているが、元々違う行政区が合併したので、できれば厚田区の現状はこうで浜益区の現状はこうだと、数字でわかれば農水産業も含めて過疎化の現状がよりわかるのではないか。

23 ページの水産業でトドやアザラシなどの海獣被害の防止について記載されているが、農業についてはシカやアライグマの被害の防止については記載されていないが、対策は十分しているということなのか。そこは漏れているということなのか。

41 ページの学校教育の充実で、市内学校間の交流学习を実施するなど記載されているが、具体的に考えられていることがあればお聞きしたい。

42 ページ集落活性化支援事業で地域団体の活動支援で地域コミュニティの活性化を図るとあるが、現状はどうで、今後どう考えるのか。

44 ページ地域文化保全活動支援事業で、郷土芸能などの保存について、厚田区では望来獅子舞などがあるが、現在は中々保護されていない状況で、今後どう考えるか。

以上だが、今答えられる部分で結構なのでお聞きしたい。

【企画経済部 中西次長】

1 点目の厚田、浜益別々の数字ですが、国から示されている計画書の様式として過疎地域一体として示す形になっているということと、元々の行政区域は違うが計画としてはどちらにも差がなく、どちらにも一体的に進めていけるような記載としている。ただ実態として区ごとの分析も含めデータとして必要な部分があるので、今後この計画については毎年地域協議会の場の中で進捗も含めて議論いただくことになるので、個別のデータも含めて提供しながら議論できる形にしたいと考えている。

次にシカやアライグマなどの農業被害については、所管との調整でこのフレーズが無かったので、記載していないが、今お話を伺った中では必要ではないかと受け止めている。

次に学校教育の交流の部分だが、教育委員会サイドの考えになるが、子どもたちが減っていく中で多様な人、意見に触れるということの重要性を考えたときに、学校間の交流を図っていく必要があるということでの記載になっていると思う。

次に集落の活性化という部分について、今まさに厚田区でも集落支援員の制度導入に向けた議論が進んでいるが、こういったことをイメージした内容になっている。

次に文化芸能の部分について、これまでも文化芸能振興のための助成金も提供しながら支援を整えているという状況と考えている。私からは以上です。

【築田会長】

ありがとうございます。私がちょっと気になったところを質問させていただいた。皆さんの中でも今聞けなくても今後気になったことがあれば事務局の方にご連絡していただきたい。次回の協議会で答申書を整理して答申したいと思うのでよろしくお願いします。

【企画経済部 中西次長】

今、意見・要望含めてお話しいただいたが、今この場でどうするという答えを出すということではないので、次回の協議会までに皆さんで議論いただき盛り込んだものを、最終的に答申としていただき、また議会に修正案を提出ということになる。今回新しい法律に基づいた計画になるが、改めて中を見ていただき、この協議会の中で議論いただければと思うので、よろしくお願いします。

5. 報告事項

厚田区地域おこし協力隊の着任について

～ 会議冒頭に説明・自己紹介済み

厚田区地域おこし協力隊活用検討委員会の検討状況について

【（厚）地域振興課 寺尾主査】

資料：令和3年度厚田区地域おこし協力隊活用検討委員会名簿

私から4月の地域協議会でご提案いただいた地域おこし協力隊活用検討委員会の設置について、現在の状況を報告する。事務局では8名のメンバーを選出し全員から了解を得ている。委員は別紙のとおり。5月20日に第1回目の会議を実施する予定だったが、新型コロナウイルスの緊急事態宣言を受け延期としていた。ついで7月8日に第1回目の会議を実施し、今後これまでの制度活用の検証、欠員の募集について協議していくので、方向性が出た段階で協議会に報告させていただく。私からは以上です。

第9期厚田区地域協議会委員の公募等について

【（厚）地域振興課 佐藤主査】

第8期の委員については令和3年9月30日までの任期となっている。6月1日に支所内に委員の選考委員会を設け、選考にあたっての方針を決定した。従来通り、各地区や区内で活躍する団体からの推薦のほか、8月中旬に石狩市広報で一般公募、選考委員会による、識見を有する者の選考を行い、9月中旬に決定したのち、9月の地域協議会で決定した第9期の委員15名をご紹介しますという流れになる。

「北の海」厚田アクアレール第5回水彩画展の開催について

【 築田会長 】

厚田アクアレール水彩画展については、実行委員長の私からご報告させていただく。

昨年度、新型コロナウイルス感染症対策のため、展覧会を1年延期することとし、合わせて作品募集は1年延長としたが、いよいよ今年7月25日から8月8日の間で開催できる運びとなった。

今回の応募総数は77人、内棄権2人で、最終的に出品者数は75人、作品点数は、大部門64点、小部門49点で合わせて113点となった。

6月19日審査会を行い、入選作以上の大部門46点、小部門22点、併せて68点が選出された。道外からの出品は4人で9点、愛知県、岩手県、埼玉県、東京都からとなった。石狩市内からも5名、6点の出品があり、大部門3点、小部門3点という内訳で、うち入選は大部門で2名、2点という結果。

今回から出品者の対象を、若年層まで広げ、若い世代の応援、特に高校生の作品発表の場ということ意識して、募集対象を年齢制限なしという形で行った。高校生の出品は4人で、大部門3点、小部門1点、合わせて4点の出品となり、全員が入選となった。若い世代を応援するという意味では、今後に向けて貴重な実績になると考えている。

ただ皆さんご存じのように、厚田総合センターが新型コロナウイルス感染症の集団接種会場となったことから、急遽、展覧会の会場を、道の駅石狩「あいロード厚田」に変更とした。2階の郷土資料コーナーをメインに、休憩スペースや自然・歴史展示コーナーにパネルを設置するなど工夫を凝らして作品を展示する予定。道の駅での初の試みとなるので、成功に向けて実行委員会で知恵を絞りながら現在準備を進めている。

なお、入場にあたっては、一般客との仕切りを設けることができないことや、コロナ禍のため可能な限り人との接触を避けるという目的で、受付は置かず観覧も無料とした。感染対策のため実行委員会スタッフを配置して入場整理を行い、特に込み合うと思われる、郷土資料コーナー内は、場合によっては入場制限をかけるなど、感染対策を講じながら実施する。

また、厚田区民が選ぶ「厚田賞」は、受付を置かないということから、一般の方と区民を分けることができないことから、今回は実行委員会で審査することとした。厚田を描いた作品は応募作品113点中、47点で全体の4割になり、内33点が入選以上となった。厚田賞の対象は、アクアレール大賞と優秀賞を除く大部門、小部門を通じて入選から佳作までとなっており、今回は32点から1点を選出するという運びになった。

表彰式は7月24日午後から道の駅のメイン会場となる郷土資料コーナーで行う予定。コロナ禍を考慮し佳作以上の方のみを対象に、前回より規模を縮小して実施する。

なお、郷土資料コーナーは7月19日から、展覧会準備のために閉鎖となり、現在の展示については展覧会終了の翌日、8月9日から再開となる予定です。私からは以上です。

市からの情報提供

【（厚）厚田支所 東支所長】

市民福祉課長の吉田が会議で出席できないため私の方から、厚田区における新型コロナワクチンの接種の状況についてご報告させていただく。厚田区では5月20日木曜日から保健センターにおいて集団接種が開始され、週2回、火曜日と木曜日という実施しているという状況。さらに接種を進めるということから、厚田支所の2階を会場に大規模接種をすることになり、先日6月26日、27日の二日間、大規模接種を行った。今後も保健センターでの火・木の集団接種と、7月9日、7月17日、18日、7月30日大規模接種を行う予定となっている。引き続きワクチン接種については、区民の皆様にはしっかり行き渡るような取り組みを進めていくのでご承知いただきたい。私からは以上です。

【（厚）地域振興課 寺尾主査】

資料：「大学生が厚田の景色を撮影してみた展」チラシ

飯塚隊員が企画・実施している「大学生が厚田の景色を撮影してみた展」をご案内させていただく。道の駅、浜益温泉について3カ所目の会場となる石狩市民図書館での展示が今まに行われている。7月4日日曜までの開催となっているので、まだ見ていない方は是非ご覧いただきたい。同時にインターネット上でも写真展を実施しており、第1回から第3回まで企画し、今は第2回「厚田の夜景展」をオンライン上で見ることができる。チラシにあるQRコード又はコテン（c o t e n）個展というサイトを検索すると直ぐ探せると思うので、ぜひご覧いただきたい。

【 築田会長 】

他に何かないか。なければ事務局から、その他として何かないか。

【（厚）地域振興課 高田課長】

事務局からはありません。

6. その他

【（厚）地域振興課 高田課長】

次回の日程については、7月30日（金）18時00分から望来コミュニティセンターで提案させていただく。

7. 閉会

【 築田会長 】

本日はこれで終了する。委員の皆さんお疲れ様でした。

○次回の日程について

令和3年7月30日（金）18時00分～ 望来コミュニティセンターみなく多目的ホール

令和3年7月30日 議事録確定

石狩市厚田区地域協議会

会長

築田 敏彦